

令和6年度【トータル・サポート・マネジャー養成研修 日程表】

項目	到達目標	授業内容	講義時間 (日数)	日程	講師	
A トータルサポート概論	①トータル・サポート・マネジャーの必要性と役割を理解することができる。 ②地域保健医療・福祉施策の動向を理解することができる。 ③倫理的・研究的な視点から現状を分析する基礎的な知識を持つことができる。	【総講義時間】 24時間 (3時間×8日) 【会場】 山梨県看護教育研修センター (*A7・8山梨県立大学池田キャンパス)				
		1	<開講式> 4) 地域保健医療・福祉の施策及び介護保険制度の変遷と動向・課題	3時間 ×1日	8月8日(木) 13:30~16:30	山梨県医務課 松井 理香 看護指導監
		2	1) 医療依存度の高い在宅療養者の現状とニーズ	3時間 ×1日	8月22日(木) 9:00~12:00	山梨県立大学 佐藤 悦子 教授
		3	2) トータル・サポート・マネジャーの必要性 3) トータル・サポート・マネジャーの役割	3時間 ×1日	8月22日(木) 13:00~16:00	山梨県立大学 佐藤 悦子 教授
		4	5) 疫学・統計学の基礎知識	3時間 ×2日	9月24日(火) 9:00~16:00	山梨県立大学 本間 隆之 准教授
		6	6) 倫理・個人情報の取り扱いについて	3時間 ×2日	9月12日(木) 9:00~16:00	山梨県立大学 前澤 美代子 教授
		7	7) 科学的論文の読み方	3時間	10月17日(月)	山梨県立大学
		8	8) 文献の活用の仕方	×1日	13:30~16:30	泉宗 美恵 教授
		B トータルサポート特論	①医療依存度の高い在宅療養者・家族のトータルサポートの方略をアセスメントできる。 ②在宅療養をしている小児を理解し、トータルサポートについて考えることができる。 ③医療依存度の高い難病・がん・精神疾患等の在宅療養者を理解し、トータルサポートについて考えることができる。	【総講義時間】 36時間 (6時間×4日) + (3時間×4日) 【会場】 山梨県看護教育研修センター		
1	1) 医療依存度の高い在宅療養者(介護保険制度利用者含む)・家族へのトータルサポートのアセスメントの基礎			3時間 ×2日	8月30日(金) 9:00~12:00	山梨県立大学 佐藤 悦子 教授 泉宗 美恵 教授
2					8月30日(金) 13:00~16:00	
3	2) 小児在宅療養児の理解とトータルサポート			6時間 ×1日	10月7日(月) 9:30~16:30	山梨大学医学部看護学科 特任教授 安田 恵美子
4	3) 難病療養者の理解とトータルサポート			6時間 ×1日	11月28日(木) 9:30~16:30	(公財)東京都医学総合研究所 難病ケア看護ユニット 副参事研究員 中山 優季 氏 主席研究員 原口 道子 氏
5	4) 在宅療養をしているがん高齢患者の理解とトータルサポート			6時間 ×1日	11月6日(水) 9:30~16:30	ファミリー・ホスピス株式会社 がん看護専門看護師 梅田 恵 氏
6	5) 精神疾患を持つ在宅療養者の理解とトータルサポート			6時間 ×1日	10月29日(火) 9:30~16:30	株式会社 円グループ 訪問看護統括部長 原子 英樹 氏
7	6) まとめ			3時間	12月16日(月) 9:00~12:00	山梨県立大学 佐藤 悦子 教授
8	<閉講式>	×2日	12月16日(月) 13:00~16:00	泉宗 美恵 教授 TSM 修了者		
C トータルサポート演習	①チームとは何かがわかりチーム形成に必要な要素がわかる。 ②チーム医療・関係職種専門性を理解することができる。 ③多職種協働のためのコミュニケーションスキルを修得することができる。 ④多職種カンファレンスを通じてチーム形成を促進するためのスキルを修得することができる。	【総講義時間】 24時間 (6時間×1日) + (3時間×6日) 【会場】 山梨県看護教育研修センター				
		1	1) チーム形成に関する基礎知識	3時間 ×2日	11月21日(木) 9:00~16:00	山梨県立大学 佐藤 悦子 教授 山梨県訪問看護支援センター・在宅看護専門看護師 並木 奈緒美 山梨県介護支援専門員協会 鷺見 よしみ 会長 長田在宅クリニック 長田 忠大 院長
		2	2) 在宅医療形成チームの職種の専門性の理解 3) 多職種協働のためのコミュニケーションスキル(講義)			
		3	<実践演習> (各所属における演習)	3時間 ×4日	11月22日(木)~12月8日(日) うち4日間	
		4				
		5				
		6	<グループワーク> 4) 多職種カンファレンスの実施とリフレクションのための事例検討 5) 多職種カンファレンスを通してチーム形成を支援するための分析と総括	6時間 ×1日	12月9日(月) 9:00~16:00	山梨県立大学 佐藤 悦子 教授 TSM 修了者
D トータルサポートセミナー	①自らの実践活動を発展させる視点を持つことができる。 ②トータル・サポート・マネジャーの実践活動を知ることができる。 ③相互交流を深め、共同研究への発展を検討できる。	【総講義時間】 24時間 (6時間×4日) 【会場】 山梨県看護教育研修センター				
		1	トピックス・マネジメントの実際 「在宅療養者のトータルアセスメント」	6時間 ×1日	11月18日(月) 9:00~16:00	YMCA 訪問看護ステーションピース 所長・がん看護専門看護師 濱本 千春 氏
		2	トピックス・マネジメントの実際 「認知症の人の医療選択や意思決定支援」	6時間 ×1日	10月4日(金) 9:00~16:00	京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学 成木 迅 教授 樋山 雅美 特任助教
		3	トピックス・マネジメントの実際 「病院と地域をつなぐ医療」「多職種相互乗り入れ方のチーム医療」	6時間 ×1日	10月21日(月) 10:00~17:00	独立行政法人労働者健康安全機構 顧問 有賀 徹 氏
		4	トピックス・マネジメントの実際 「在宅医療の支援者を支える～支援者のメンタルサポート～」	6時間 ×1日	11月12日(火) 10:00~17:00	がん感染症センター都立駒込病院 心理療法士 栗原 幸江 氏

付記) : 講師の都合により日程が変更になることもあります。また、講師がオンラインにより講義をする場合があります。